



平成31年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成31年1月30日

上場会社名 J - ヒロセ通商

上場取引所 東

コード番号 7185 URL <https://hirose-fx.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 細合 俊一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画室長 (氏名) 松井 隆司

TEL 06-6534-0708

四半期報告書提出予定日 平成31年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	6,458	19.7	2,484	43.7	2,447	45.2	1,623	50.2
30年3月期第3四半期	5,396	5.7	1,729	33.2	1,685	35.0	1,080	44.1

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 1,612百万円 (47.7%) 30年3月期第3四半期 1,091百万円 (43.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	263.70	244.05
30年3月期第3四半期	175.91	174.78

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	78,954	8,219	10.3
30年3月期	75,303	6,752	8.9

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 8,152百万円 30年3月期 6,700百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		26.00	26.00
31年3月期		0.00			
31年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

当社グループは金融商品取引業(外国為替証拠金取引事業)を営んでおり、当社グループの業績は外国為替の為替変動率やマーケット環境に大きく影響を受け、予測を行うことが困難であるため、連結業績予想を開示していません。この点を補うために、業績に重要な影響を及ぼす営業収益、顧客口座数、外国為替取引高、顧客預り証拠金について、月次ベースで開示しております。

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期									

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	6,236,000 株	30年3月期	6,236,000 株
期末自己株式数	31年3月期3Q	80,152 株	30年3月期	80,120 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	6,155,874 株	30年3月期3Q	6,143,922 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社グループは、「3.平成31年3月期の連結業績予想」に記載のとおり、連結業績予想の開示を行っていませんが、この点を補うために、月次ベースでの営業収益、顧客口座数、外国為替取引高、顧客預り証拠金を開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績の回復や雇用環境の改善傾向を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移したものの、米中貿易摩擦等の影響により先行き不透明な状況が続いております。

こうした環境のもと、当社グループの関連する外国為替市場におきましては、米中貿易摩擦による世界経済への影響、英国のEUからの離脱交渉難航など、変動要因はあるものの、狭いレンジでの値動きとなりました。

この様な状況の中、当社グループは、為替変動率が低調な状況でも安定した収益が確保できるよう、月1回の少人数制セミナーの開催地域を拡大し、併せてセミナー内容の見直し、顧客の知識向上、取引意欲の向上、利益率向上への取組みを強化しました。また、顧客の取引判断に重要である経済ニュース等の情報配信を充実させるため、ダウ・ジョーンズ社のニュース配信を追加しました。

その結果、当第3四半期連結会計期間末の顧客口座数は、474,272口座(前連結会計期間末比5.4%増)、顧客預り証拠金は55,903,467千円(同2.5%増)となりました。また、当第3四半期連結累計期間の外国為替取引高は2兆6,673億通貨単位(前年同四半期比6.6%減)となりました。

以上の結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の営業収益は6,458,903千円(前年同四半期比19.7%増)、営業利益は2,484,629千円(同43.7%増)、経常利益は2,447,364千円(同45.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,623,308千円(同50.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して3,650,473千円増加して、78,954,430千円となりました。これは主に現金及び預金の増加1,733,018千円、外国為替取引顧客分別金信託の増加1,754,000千円等により流動資産が3,675,516千円増加したことによるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比較して2,183,449千円増加して、70,735,166千円となりました。これは主に顧客入金増加による外国為替取引預り証拠金の増加1,337,699千円、外国為替取引自己取引差金の増加1,461,108千円等により流動負債が2,594,005千円増加したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して1,467,024千円増加して、8,219,263千円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の増加により利益剰余金が1,463,255千円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは金融商品取引業(外国為替証拠金取引事業)を営んでおり、当社グループの業績は外国為替の為替変動率やマーケット環境に大きく影響を受け、予測を行うことが困難であるため、連結業績予想を開示しておりません。この点を補うために、業績に重要な影響を及ぼす営業収益、顧客口座数、外国為替取引高、顧客預り証拠金について、月次ベースで開示しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,109,284	8,842,303
外国為替取引顧客分別金信託	45,807,000	47,561,000
外国為替取引顧客差金	11,354,478	12,677,892
外国為替取引顧客未収入金	360,113	527,455
外国為替取引差入証拠金	9,447,569	8,484,008
外国為替取引自己取引差金	175,406	—
外国為替取引自己取引未収入金	345,430	14,346
貯蔵品	37,532	55,979
未収入金	65,300	241,765
未収還付消費税等	185,055	169,784
前払費用	27,570	36,852
その他	22,229	1,101
流動資産合計	74,936,971	78,612,488
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	107,793	101,518
車両運搬具(純額)	3,002	7,518
器具備品(純額)	15,169	11,682
有形固定資産合計	125,965	120,719
無形固定資産		
ソフトウェア	110,020	105,365
その他	246	246
無形固定資産合計	110,266	105,611
投資その他の資産		
長期前払費用	1,348	679
繰延税金資産	87,933	73,241
差入保証金	32,276	31,505
その他	12,572	11,943
貸倒引当金	△3,379	△1,760
投資その他の資産合計	130,751	115,610
固定資産合計	366,984	341,941
資産合計	75,303,956	78,954,430

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
負債の部		
流動負債		
外国為替取引預り証拠金	54,565,767	55,903,467
外国為替取引顧客差金	282,000	289,109
外国為替取引顧客未払金	2,681,791	2,795,468
外国為替取引自己取引差金	638,783	2,099,892
外国為替取引自己取引未払金	38,795	32,761
短期借入金	7,600,000	6,800,000
1年内返済予定の長期借入金	—	500,000
未払金	339,156	526,002
未払費用	45,329	50,127
未払法人税等	614,369	400,216
賞与引当金	52,442	41,347
その他	82,122	96,170
流動負債合計	66,940,556	69,534,562
固定負債		
長期借入金	500,000	—
退職給付に係る負債	43,627	49,021
役員退職慰労引当金	1,048,351	1,132,014
資産除去債務	19,182	19,569
固定負債合計	1,611,160	1,200,604
負債合計	68,551,717	70,735,166
純資産の部		
株主資本		
資本金	846,918	846,918
資本剰余金	408,228	408,228
利益剰余金	5,476,580	6,939,836
自己株式	△26,586	△26,657
株主資本合計	6,705,140	8,168,324
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△4,807	△15,807
その他の包括利益累計額合計	△4,807	△15,807
新株予約権	51,906	66,747
純資産合計	6,752,239	8,219,263
負債純資産合計	75,303,956	78,954,430

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
営業収益		
外国為替取引損益	5,389,892	6,436,587
その他の営業収益	6,201	22,316
営業収益合計	5,396,094	6,458,903
営業費用		
販売費及び一般管理費	3,666,590	3,974,274
営業利益	1,729,504	2,484,629
営業外収益		
受取利息	2,292	895
貸倒引当金戻入額	1,696	1,598
その他	1,014	1,283
営業外収益合計	5,003	3,777
営業外費用		
支払利息	45,462	39,637
為替差損	2,970	1,405
その他	217	—
営業外費用合計	48,650	41,043
経常利益	1,685,856	2,447,364
特別利益		
固定資産売却益	—	242
特別利益合計	—	242
特別損失		
固定資産除却損	609	0
特別損失合計	609	0
税金等調整前四半期純利益	1,685,247	2,447,606
法人税、住民税及び事業税	594,249	809,605
法人税等調整額	10,201	14,692
法人税等合計	604,451	824,298
四半期純利益	1,080,796	1,623,308
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,080,796	1,623,308

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	1,080,796	1,623,308
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	10,979	△11,000
その他の包括利益合計	10,979	△11,000
四半期包括利益	1,091,775	1,612,307
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,091,775	1,612,307

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「従業員等に対して権利確定条件付き有償新株予約権を付与する取引に関する取扱い」(実務対応報告第36号 平成30年1月12日。以下「実務対応報告第36号」という。)等を平成30年4月1日以後適用し、従業員等に対して権利確定条件付き有償新株予約権を付与する取引については、「ストック・オプション等に関する会計基準」(企業会計基準第8号 平成17年12月27日)等に準拠した会計処理を行うことといたしました。

ただし、実務対応報告第36号の適用については、実務対応報告第36号第10項(3)に定める経過的な取扱いに従っており、実務対応報告第36号の適用日より前に従業員等に対して権利確定条件付き有償新株予約権を付与した取引については、従来採用していた会計処理を継続しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。